



## 書類スタック

ようこそ Mac OS X Snow Leopard へ

Snow Leopard の「Dock」に組み込まれた「スタック」を使用すれば、よく使用するファイルやアプリケーションに「Dock」からすばやく直接アクセスできます。

スタックは簡単に作成できます。フォルダを「Dock」の右側にドラッグするだけでスタックになります。スタックをクリックすると、「Dock」からスタックがファンまたはグリッド状に飛び出します。スタック内のファイルを開くには、そのファイルを 1 回クリックします。

Mac OS X Snow Leopard には、「書類」、「ダウンロード」、「アプリケーション」と呼ばれる 3 つのスタックがあらかじめ用意されています。このファイルは「書類」スタックから開きました。「書類」スタックは、プレゼンテーション、スプレッドシート、ワープロファイルなどを保管しておくのに最適な場所です。ファイルをスタックにドラッグ & ドロップすることもできるし、アプリケーションで書類を保存するときにスタックに保存することもできます。



スタックの内容は、その項目数に基づいて、自動的にファンまたはグリッド状に表示されます。スタックをリストで表示することもできます。どちらかのスタイルを優先したい場合は、常にそのスタイルで開くようにスタックを設定できます。

スタックでは最も関連性の高い項目が自動的に先頭に表示されますが、自分にとって重要な項目が常にスタックの先頭に表示されるように並び替え順を設定することもできます。スタックをカスタマイズするには、ポインタをスタックアイコンの上に置いてマウスボタンを押したままにすると、メニューが表示されます。メニューから好みの設定を選びます。



スタックからファイルを取り除くには、スタックを開いて、項目をスタックから移動したい場所にドラッグするだけです。「ゴミ箱」にドラッグすると、ファイルが削除されます。この書類も、読み終わったら自由にスタックから削除していただいてもかまいません。



書類



ダウンロード



アプリケーション